

介護予防・日常生活支援とフィットネスのハイブリッド事業

企業紹介

合同会社彩里(いろいろ)

- 代表者: 林 直樹
- 所在地: 木曾郡木曾町福島7081-1
- 従業員数: 3人
- 事業内容: 整体、介護予防日常生活支援、フィットネス、カラオケ
- 連絡先: 0264-22-3828

支援を受けて

事業経験が全くない私が、創業について不安を打ち明けたところ「経験は必要ない。やる気があるかないかそれだけです。それ以外の部分は私たちが全てサポートします」の言葉で不安が解消し、自信が持てた。創業のスケジュール、事業計画書の作成、助成金の申請等あらゆる面でサポートしてくださりありがとうございました。



林 代表者

支援概要

■企業の現状・課題及び支援の経緯

〔現状〕

代表者は正看護師として病院に勤務、妻は介護福祉士、母はヘルパー2級の資格を持つ。事業の経験は無く、トレーニングマシンを利用した介護支援やフィットネスの指導経験も無い状況。整体師の父が経営する整体院はスペースが狭く、事業拡大の余地が無い。

〔課題〕

①事業実施に必要な建物の確保。②木曾広域連合が主管する介護予防・日常生活支援総合事業の指定を受ける。③先行する介護関連施設との違いを打ち出す。④マシンを利用した介護予防運動指導員の資格を取得、フィットネスの指導方法を習得する。⑤フィットネスやカラオケルーム利用者の会員を確保する。⑥実父が経営する整体院との相乗効果を発揮する。

〔支援の経緯〕

平成28年1月、代表者の実父が経営する整体院の今後の事業展開についての支援依頼を受ける。

家族が看護師、介護福祉士およびヘルパーの資格持っており、この資格を活かして、介護サービスを取り込んだ事業を検討することとなった。

代表者および実父の奔走により建物や介護予防への進出の糸口が見つかったことから、本格的な事業計画づくりが始まり、平成29年4月整体施術、介護予防・日常生活支援、フィットネス事業と、カラオケルームを併設した「フィジカル&メンタルヘルスクエア彩里(いろいろ)」がオープンした。また、個人事業者の整体院から、平成28年8月合同会社彩里を設立した。

■実施した支援内容

1 事業コンセプトの明確化 『世代を超えて、時代を超えて…木曾の“健康づくり”と“元気づくり”を目指します』

先行する介護事業者との違いを明確に打ち出すため、要支援者、健康維持への関心が高い中高年者を主要な顧客として位置づけ、顧客毎に策定するプログラムに沿って、専任の指導者がマシンを使った運動指導をすることとした。また、地域のコミュニティーづくりの場として、さらに、歌うことで心と身体の健康増進につなげる場としてカラオケルームを設置することとした。



トレーニングマシンルーム

2 収支計画の作成

介護保険事業、フィットネス事業など利用シーンに応じた積算内訳を明示して、売上目標や必要経費を算定するとともに、利用会員数の数値目標を定め、オープン時の安定経営を目指すこととした。

3 スケジュールの作成

建物の改装予定、介護施設としての指定、マシン等の設置など、オープン予定日から遡ってスケジュール表を作成、家族等関係者で情報共有し、進捗状況を見えるようにするとともに、お互いにフォローし合える環境作りを整えることとした。

支援の結果及び今後の展開等

整体院の事業展開を発端とする支援が、木曾郡内初となるトレーニングマシンを使った介護予防。日常生活支援総合事業及び会員制フィットネスクラブ、カラオケハウス並びに整体院を併設する事業へと、計画内容が大幅に変化拡大する結果となった。

健康への関心が高まる中、フィットネス会員の確保が当面の課題と考える。将来は、競合店への対応、マシンの更新、継続会員の意欲維持・向上策など、特徴を更に高めることで介護予防事業利用者の増強が必要であると考える。将来的には、介護予防事業の一環として「認知症カフェ(オレンジカフェ)」の検討も考えられる。

支援を実施して

上席専門経営支援員 濱田 廣雄

平成28年1月以来、足かけ2年に及び、山田上席との2人三脚で支援させていただいた。代表者の直樹さんは、病院に勤めながら開業の準備にあたり、お父さんも役所や建設会社との打合せをするなど、お二人の開業への情熱と積極的な行動に敬意を表する。

また、木曾町商工会の岡村統括には、資金調達、パブリシティの利用など、商工会の強みを発揮してもらった、いわば「商工会の総合力」の成果と思う。

